

## 令和元年度 協賛一覧

西陣織物産地問屋協同組合青年部会、西陣織物産地問屋協同組合、京都呉服青年会、京のごふくやさん 京都織物小売協同組合青年部、京都友禅青年会議所、京都友禅協同組合、上坂元七商店、渡文(株)、東邦織物(株)、菊地(株)、アトリエいがらし、染匠市川(株)、藤井絞(株)、和装学院振興協議会、京染卸青年懇話会、西陣織工業組合、丸染工(株)、室町京正、(株)関谷染織、西陣 田中伝、(株)広海、永市織物(株)、(株)梅垣織物、永晃産業(株)、弥栄織物(株)、(株)沢本織物、横田織物、(株)橋本清織物、ヤマキ織物(株)、(株)ふくい、(有)杉村、帯のあらた、(株)川中、川村博商店、木村卯兵衛(株)、(株)高岡、(株)長谷川、西陣帯地卸 松村鉱商店、(有)いち川、(株)あをい染所、(株)絹菱、木村染匠(株)、三興染工、(株)白木染匠、京友禅 高橋啓、タケハナ染匠、(有)中川正商店、(有)藤澤刺繍、(株)丸匠坂本、(株)水谷、(株)舛屋高尾、京のごふくやさん 京都織物小売協同組合、染と織の日野屋呉服店、呉服・きものドクター(有)かたやま、日本きものシステム協同組合、呉服・和装小物ひこ彌、和gan、(株)芳彩織、華翔苑、河崎工房、糸織物(株)、佐々木染織(株)、(株)盡政、染匠 あめや藤本、紐の渡敬、(株)ゆうび、(株)京都キモノ・サービス、(株)安田、京のじゅばんや 桂、力ネリ(株)、(有)和晃苑、川勝商事(株)、平林きもの浸落店、丸太遠藤、染織工芸熊谷、紫鉱(株)、京都おはりばこ、(株)染織工芸むつろ、(株)きたつみ、(株)栗山工房、(株)松寿苑、(株)大塚、栗田捺染、(株)多ち花、(株)ゑり善、浅田叡一織物、安藤染工、(株)米村染織、万葉染織(株)、(株)日根野勝治郎商店、池田染工(株)、(株)小糸染芸、(株)創作きもの松華苑、(株)菌部染工、(株)美和、(株)京染せい山、橋本染工、浅見(株)、(株)市原龜之助商店、近江屋(株)、久保商事(株)、啓明商事(株)、篠田商事(株)、千切屋(株)、(株)千總、ツカモト市田(株)、野田(株)、(株)美研繊維、藤和(株)、(株)細尾、丸池藤井(株)、宮井(株)、(株)森茂、やまと(株)、(株)ロマンス小杉、(株)ヨアケ、(株)吉村商店、和光(株)、(株)西陣まいづる、(株)高島織物、浅山織物(株)、(株)藤井作、岡文織物(株)、大光(株)、洛陽織物(株)、(株)白寿苑、(株)菱健、西陣帯地青年会

(順不同、敬称略、令和2年3月)

## 後 援

京都府

京都市

財団法人京都和装産業振興財団



# 京都染織青年団体協議会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 京都経済センター3F

財団法人京都和装産業振興財団内 TEL.075-371-1300

<http://www.wasou.or.jp/kyogikai/>



# 京都染織青年団体協議会

本紙デザイン協力／田中 芙巳（京都女子大学）

※本紙デザインには 2019年度「THE COMPE きものと帯」京都市長賞作品の一部を引用しています。

## ご挨拶

会長 長谷川 浩一



西陣織物産地問屋協同組合青年部会より出向し、令和元年度京都染織青年団体協議会の第42代会長を務めさせていただきました株式会社長谷川の長谷川浩一です。

平素は当会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和元年度京都染織青年団体協議会は「ドキドキ・ワクワクの共有」をテーマにいま一度活動の原点に立ち返り、業界に従事するものとして着物の楽しみや喜びをまず自らが知ること、出向者自身が胸躍る活動からしか着物の魅力は伝わらない、共有、共感こそが和装振興の根源であるという想いをもって活動してまいりました。

また4月にスタートし5月には新時代の幕開けとともに令和元年度協議会となった節目の今年度は時代の変遷の中でこれからの和装振興のあり方や単年度制の当会において次に繋いでいけるコトは何かを考えさせられた一年でもありました。

加盟6団体の限られた出向員でしたが一年間お互いを高めあいながら非常に充実した協議会活動ができましたのも、ひとえに京都染織青年団体協議会加盟団体の会員の皆様、関係各位のご理解とご支援の賜物と心より厚く感謝申し上げます。

今年度は加盟青年会の総会である6月「令和元年度会員大会」の開催から始まり8月「鴨川納涼2019」での「友禅流しファンタジー」の実施、11月「きものde婚活～令和Ver.～」の開催、2月「研修旅行」の実施をさせていただきました。

「令和元年度会員大会」ではご参加いただいた門川市長はじめ関連団体より多くのご来賓、加盟青年会会員の皆様より激励いただくとともに会員の相互交流を図ることでその後の連携活動のキッカケになりました。また、「鴨川納涼2019」では京都友禅蒸水洗工業協同組合様と連携し鴨川納涼の風物詩ともいえる「友禅流しファンタジー」の実施いたしました。幻想的な風景を国内外の多くの皆様に楽しんでいただき、京都の環境から生まれた友禅の染工程の歴史と今に続く和装文化の流れもステージの解説により知りたかったです。また各加盟青年会や協議会の事業活動に賛同いただける友好団体にもブース出展いただき、浴衣、夏着物姿で楽しみながら子供から大人まで広く来場者と触れ合えたことは大きな和装振興に繋がったと思います。ご協力いただきました皆様、たいへん暑い中誠にありがとうございました。

そして今年度独自の事業、一大イベントともいえる「きものde婚活～令和Ver.～」を京都織物卸商業組合青年部会様と連携し初の共催にて開催いたしました。

活動テーマである「ドキドキ・ワクワクの共有」を本事業でいかに体現できるかに拘って両団体の持ち味を活かしながら準備を進めてまいりました。広報や募集には大変苦労いたしましたが当日は京都内外より着物姿の182名の男女に参加いただきました。着付け希望者には4社のレンタル会社様、和装学院振興協議会様のご協力により着付けをさしあげ会場迄と帰りの道程でも参加者自身が和装アピールをいただけたものと思っております。

## 会員大会

6月13日(木) 京都ホテルオークラ

第一部では、藤澤監事より30年度決算報告、古川監事より監査報告が行われました。

第二部では、門川京都市長ら来賓の方々ご臨席のもと、会員相互の交流が活発にされ、盛大な会となりました。

会員大会委員長 東孝幸

第1部からすま京都ホテル様での1次交流100対100の顔合わせでは会場が熱気に包まれるほど盛り上がりをみせました。顔合わせを経ての京都ならでは工芸制作では共同体験により参加者同士の距離を縮めることができたと思います。

第2部は場所をTHE SODOH東山京都様に移して2次交流として立食のフリースタイルで更に交流を深めながら楽しんでいただけました。京都縁結び俱楽部よりお手伝いいただいたアドバイザー様とともに私たち運営スタッフも時には参加者の後押しをする役目として楽しみながら運営が出来ました。

最終マッチングでは31組ものカップルが成立したことは私たちも思ってもみない結果で驚きましたが何より嬉しかったのは事業終了後、参加者より「きもの仲間ができた」、「きものをこれからもっと知りたい、楽しみたい、着てみたい」という生の声が聴けたことです。

和装振興とは結果が目に見えにくいものですがその先に何を求めるのか、指針や目的をハッキリすることで得られる効果も違うという事を事業をとおして感じることができました。また、この結果はメンバーの達成感や確信になりましたし、これからも和装振興の一つあり方としてヒントを学べたと思います。今後の協議会でも是非このコミュニティの輪を繋げていって欲しいと思います。

「研修旅行」では福岡に赴きました。明太子メーカー「ふくや」の製造工場併設の「ハクハク博物館」では博多の食と文化を知り、博多織メーカー「サヌイ織物」での博多織工芸館や工場見学により博多織の歴史から、博多織を使った新たな活路やそれまでの話を聞くことが出来、同じ業界の中で前向きに取り組む姿勢に刺激を受けました。

また大宰府天満宮で業界の発展を祈願したのち隣接の九州国立博物館では旧石器時代から開国までの近世の日本文化の形成を非常に見たえある展示物とその歴史背景より知ることが出来、大変勉強になりました。1年間共に活動してきた会員相互の交流も深まりたいへん意義のある研修旅行となりました。

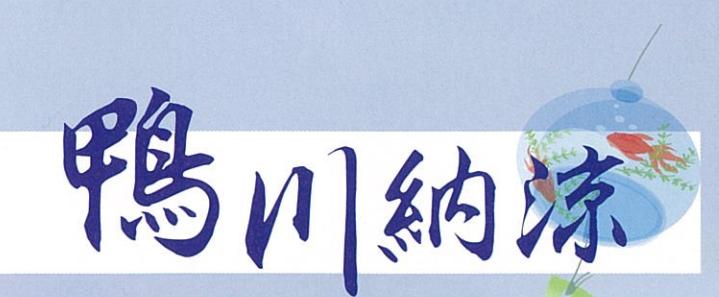
振り返りますと幾度と障壁があった1年でしたその都度、出向メンバーの多大なるご協力により一つずつそれをクリアしなんとか1年間を務めさせていただきました。やりたいことに意義を感じたなら、なりふり構わずやる、まずぶつかってみる、そんな我儘なスタイルに賛同し侧面より支えていただいた出向メンバーには言い尽くせない程の感謝でいっぱいです。初出向者も多い今年度でしたが熱量をもって伝える事の大切さ、伝われば熱く返していただける事、最大限の力を発揮できることも学べました。

協議会の経験としては決して豊富とはいえない私でしたが会長を務める中で、一番感じたことは協議会に意義を感じ、学べる場であればその時点で和装振興であるということです。

何にも代えがたい素晴らしい仲間との共有の時間はきっとこの厳しいきもの業界を乗り越える強みと糧になると信じています。これからも時代とともに変化しながらも本分を見失わず存続できる協議会であって欲しいと切に願います。

協議会メンバーはもとよりご支援くださった加盟団体の皆様、関係団体の皆様に重ねて一年の御礼を申し上げますとともに今後も協議会に変わらぬご支援賜りますよう何卒お願い申し上げます。本当にありがとうございました。

会長 長谷川 浩一



8月3日(土)・4日(日)  
鴨川三条～四条間河川敷



8月3日(土)・4日(日)の二日間にわたり鴨川三条～四条間河川敷にて「鴨川納涼2019」に協議会和装振興事業として参加させて頂きました。

ライトアップした鴨川で、例年ご好評を頂いている京都ならではの伝統的友禅流しの実演「友禅流しファンタジー」を京都友禅蒸水洗工業協同組合様のご協力で行い、来場のお客様には楽しんで頂くことができました。

またブース出展ではそれぞれ個性のある出展をされており、青年会会員、西陣帯地青年会、協力団体との交流も活発にでき、今年度の出向者の絆もより深まつたと思います。

そして出展者には全員が浴衣姿で参加することで和装振興にも繋げることができました。

最後にはなりますがご協力いただきました皆様には感謝と御礼を申し上げたいと思います。

ありがとうございました。

鴨川納涼委員長 澤田 篤志



## きもの de 婚活～令和 Ver.～

11月24日(日)  
からすま京都ホテル、SODOH 東山京都

『きもの de 婚活～令和 Ver.～』は、約 200 名の参加者を募り、紅葉で色づく京都の街を舞台に、盛大で華やかに開催されました。当事業は、業界を活性化させるようなインパクトのある取組をしたいという志の下、織商青年部会の50周年記念事業との共同開催という試みとなりました。

第一部は、からすま京都ホテルで「100対100の顔合わせ」と「伝統工芸品の制作」を行いました。今回は、着物での参加を条件としており、持っておられない方には無料でレンタルを提供し、また、自前の方にも着付けのサービスを行ったりして、無事に参加者全員が着物姿で会場に集合しました。婚活アドバイザーの講演の後、男女向かい合わせで、一斉に顔合わせがスタートしました。“30秒の会話の後、男性が10秒でとなりの席へ移動する”を100セット。企画段階では、様々な懸念

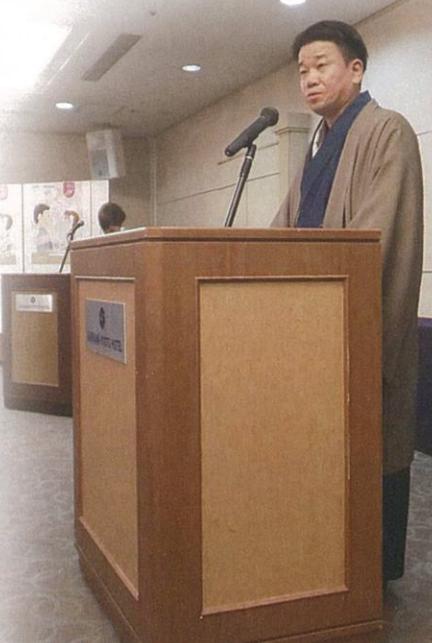
がありましたが、その心配もなんのその。スタートの笛が鳴ると、参加者は楽しそうに自己紹介やPRをして、一気に会場は空調が追いかねないほどの熱気に包まれました。その後は、数珠ブレスレットやにおい袋、扇子の絵付けなど普段あまり体験することのない伝統工芸品の制作を楽しみました。

第二部は、会場をSODOH東山京都に移して行いました。紅葉で色づく秋真っ盛りの高台寺周辺やSODOH東山京都の庭を、総勢約200名が着物姿で移動する様は圧巻であり、とてもインパクトのある和装振興となりました。会場を四分割して男女に入っていただき、10分おきに今度は女性が移動して、懇親を深めていきました。会場も噂通りすばらしい雰囲気で、食事もとても美味しく、参加者は気になる方を誘ってゆっくり話などしながら、ファイナルのマッチングタイムへと突入して

いきました。男女とも、気に入った相手を第三候補まで書いていただき集計して発表。結果、驚異の31組!用意していた景品が足りないほどで、会場は驚きと興奮で大いに盛り上がりました。参加者アンケートでも「楽しかった」、「初めての着物だったがまた着てみたい」、「次も参加したい」、「もっと着物を着ようと思った」など、大変好評な結果となりました。この度の『きもの de 婚活～令和 Ver.～』を開催するにあたり、多大なご協力を賜りましたレンタルきもの関係の皆様、伝統

工芸品関連の皆様、婚活関係の皆様、他にも多くの方々のご協力をもちまして、無事に開催することができましたこと、心より感謝申し上げます。そして、最後になりましたが、この事業に参加して頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

きもの de 婚活実行委員長 吉村 隆介

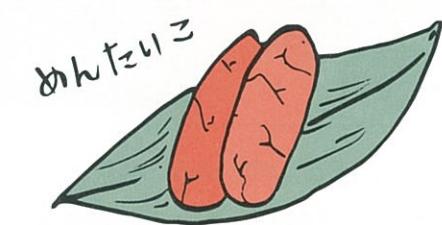


# 研修旅行

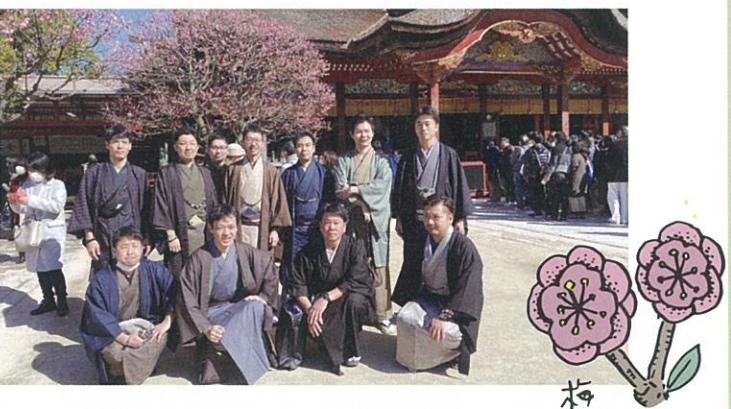
2月22日(土)・23日(日) 福岡県



1日目



2日目



今年度は2月22日(土)・2月23日(日)に福岡県にて研修旅行を行いました。

1日目は「博多の食と文化の博物館ハクハク」にて明太子工場の見学とMy明太子を作りました。各々味付けを変えオリジナルの明太子を作り、厳しい衛生管理の元、食品が作られていることが分かりました。続いて、サヌイ織物様の「博多織工芸館」にて工場見学を行いました。博多織の770年の歴史により培つたノウハウから現在の製品に至る経緯までを説明していただきました。また車のシートやマットの製品も実際触りながら説明していただきとても貴重な体験をしました。

2日目は着物を着て「太宰府天満宮」で参拝しました。天気も

研修旅行実行委員長 植村 英司

## 京都染織青年団体協議会



### 京都染織青年団体協議会加盟団体

京都織物卸商業組合青年部 京都呉服青年会 京都工芸染匠協同組合青年部  
西陣織物産地問屋協同組合青年部 京都友禅青年会議所 京都織物小売共同組合青年部  
(順不同、敬称略、令和元年3月現在)

### 令和元年度 出向一覧

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 長谷川 浩一 (西陣織物産地問屋協同組合青年部会) | 植村 英司 (西陣織物産地問屋協同組合青年部会) |
| 池田 泰久 (京都友禅青年会議所)         | 杉本 敬 (西陣織物産地問屋協同組合青年部会)  |
| 野瀬 守弘 (京都織物卸商業組合青年部会)     | 服部 大毅 (西陣織物産地問屋協同組合青年部会) |
| 柴田 剛志 (京都呉服青年会)           | 東 孝幸 (西陣織物産地問屋協同組合青年部会)  |
| 澤田 篤志 (京都工芸染匠協同組合青年部)     | 大原 康史 (京都呉服青年会)          |
| 吉村 隆介 (京都織物卸商業組合青年部会)     | 岡村 真美 (京都友禅青年会議所)        |
| 白木 俊行 (京都工芸染匠協同組合青年部)     | 藤澤 栄治 (京都工芸染匠協同組合青年部)    |
| 桂田 裕士 (京都織物小売共同組合青年部)     | 古川 貴志 (京都織物卸商業組合青年部会)    |